

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本



東原扇桜先生

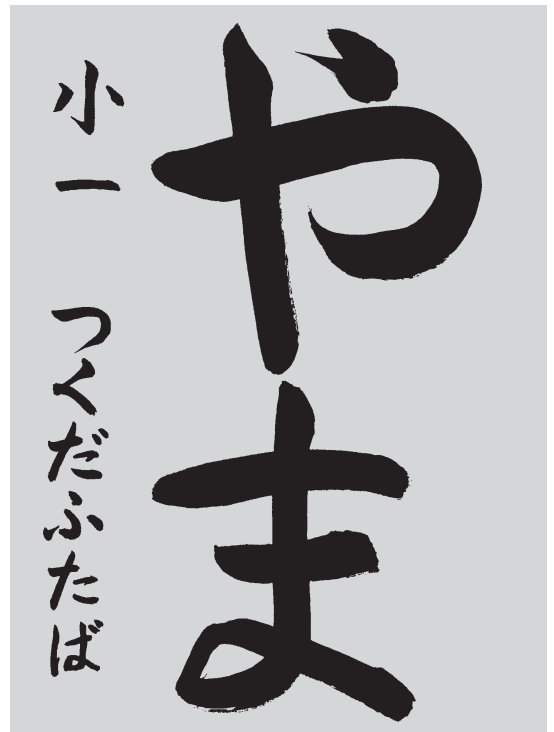
幼・小学1年参考手本



三浦鄭衛先生



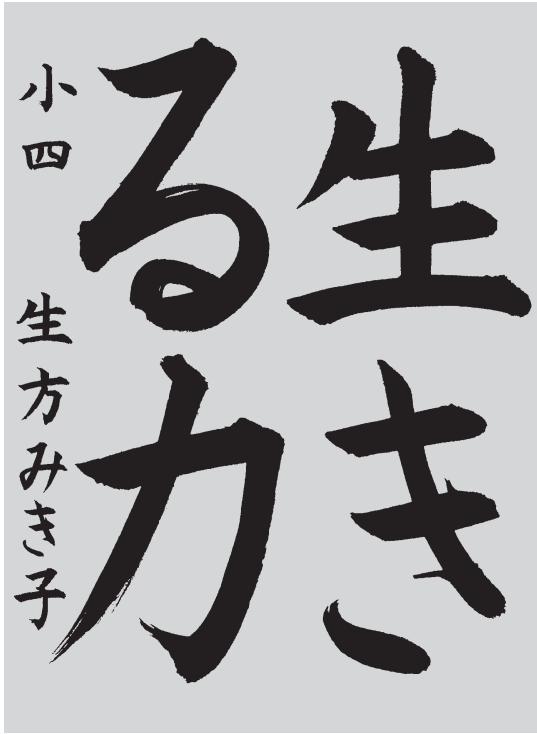
最首翠風先生



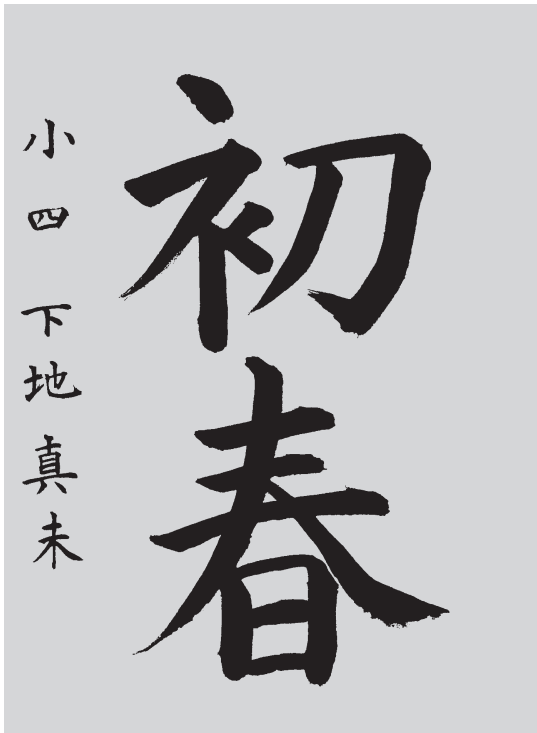
加藤眺溪先生

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学4年参考手本

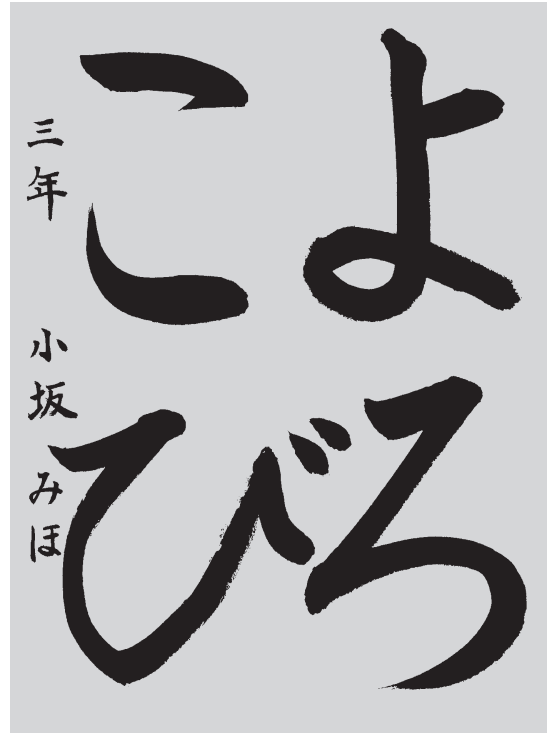


飯高和子先生



恩地春洋先生

小学3年参考手本



吹田紅扇先生



村山元信先生

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学6年参考手本



小林琴水先生

小学5年参考手本



山口仙草先生



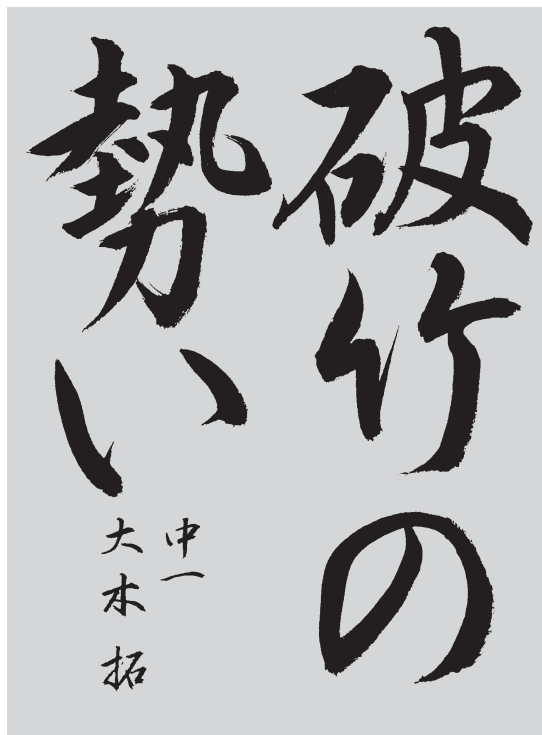
半田藤扇先生



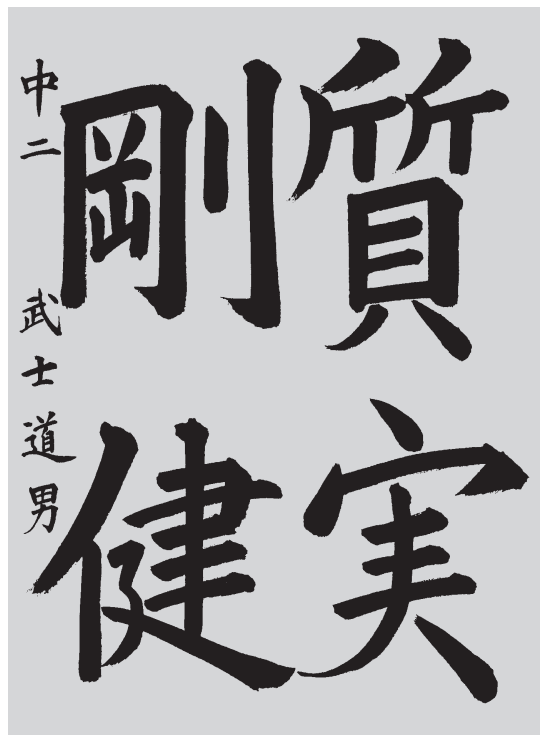
板垣洞仙先生

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

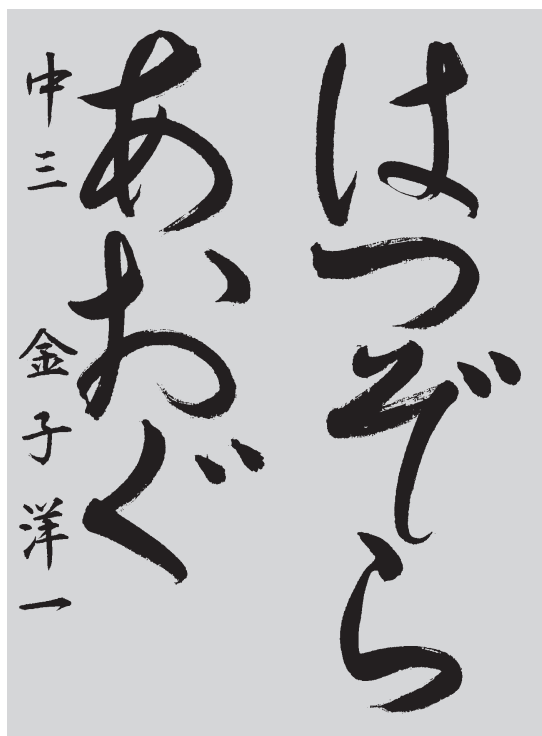
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



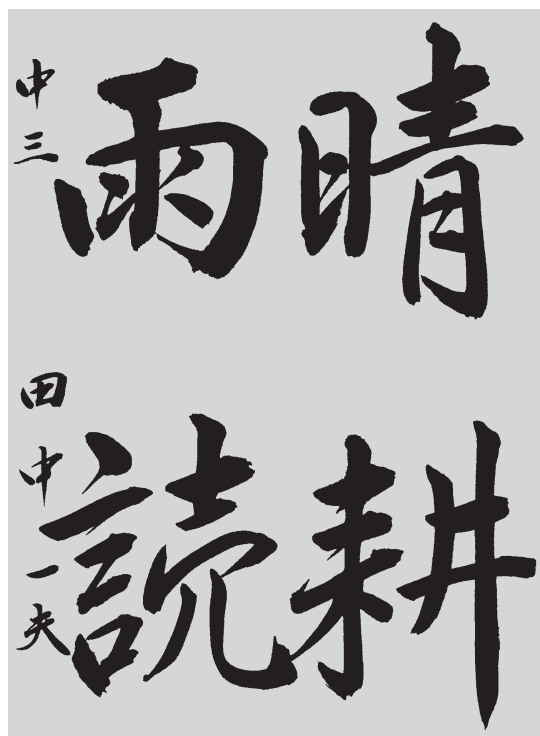
小 伏 小 扇 先 生



種 谷 萬 城 先 生



下 谷 洋 子 先 生



辻 元 大 雲 先 生

〔1月10日締切課題〕

幼・小学 1 年

硬筆参考手本

解説 辻元大雲先生

〔1月10日締切課題〕 用紙は本連盟指定のものか、もしくは指定の用紙をコピーして使用してください。
 ※1月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、2月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。（毛筆も同じ）

◎各学年に「学習のめあて」をつけました。

「なにをれんしゅうするか」をはっきりして一生けんめい書きましょう。

◎書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、フェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを使用してよろしい。

◎学年は漢数字(一、二、三……)、級は算用数字(10、9、8……)、段は漢数字(一、二、三、四)と記入。

◎作品に、学年と自分の「氏」「名」を本人が書く。

◎幼・小一の方は学年を書かなくてもよい。

◎支部・支局名は、本人が書けない場合は、ゴム印でもよい。

◎出品券は清書の右下にはってください。毛筆、硬筆の貼り間違いにご注意ください。

支部名					
	で	空			
だん・きゅう	も	は			
	つ	は			
かくねん	づ	、			
一	き	と			
なまえ	ます。	こ			
		ま			
	う				
	わ				
	の				
	ゆ				
	う				
	い				
	ち				
	ろ				
	う				

ちゅうしん 中心
 1
 2
 3
 ※ひつじゅんにちゅうい

ちゅうしん 中心
 とめ
 むすびのかたち

ちゅうしん 中心
 まがり
 ながく
 穴(あなかんむり) 十土

「空」をていねい

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学 5 年

小学 4 年

支 部 名			
段・級			
学 年	五		
名 前	瀬下玲菜		
	い	サ	
	に	ッ	昨
	行	カ	日
	き	ー	、
	ま	の	電
	し	観	車
	た	戦	に
	。	券	乗
		を	っ
		買	て

支 部 名			
段・級			
学 年	四		
名 前	菊田侑佳		
	話	ち	新
	題	の	聞
	を	生	を
	出	活	見
	し	に	て
	合	関	、
	っ	係	自
	た	の	分
		あ	た
		る	

中心
券
接し方に注意
左右のはらいの長さと同方向

乗
左右のつりあいよく

中心
電
曲がり
四つの点の方向に注意
雨(あめかんむり) + 電

「電車」
漢字は、ひらがなよりも少し大きめに書きましょう。

題
一度止めて右へはらう
「是」に「頁」をのせる

係
横にはらう

中心
分
左右のはらいのつりあい

「新聞」
字形を整えて、つりあいよく書きましょう。



3年	年	ネン とし	ノ	㇇	㇆	㇇	㇈	年
4年	初	ショ はじ・めて はじ・めて はつ うい そ・める	、	㇇	㇈	㇉	㇊	初 初
	春	シュン はる	一	二	三	㇇	㇈	春
5年	感	カン	ノ	㇇	㇈	㇉	㇊	感
	動	ドウ うご・く うご・かす	二	㇇	㇈	㇉	㇊	動 動
	想	ソウ ソ	木	相	想	想		
6年	豊	ホウ ゆた・か	㇇	㇈	㇉	㇊	㇋	豊
	夢	ム ゆめ	一	㇇	㇈	㇉	㇊	夢 夢
中学	健	ケン すこ・やか	イ	㇇	㇈	㇉	㇊	健 健
	耕	コウ たが・やす	三	㇇	㇈	㇉	㇊	耕 耕
	破	ハ やぶ・る やぶ・れる	石	㇇	㇈	㇉	㇊	破 破
	勢	セイ いきお・い	土	㇇	㇈	㇉	㇊	勢 勢

行書を学ぼう (173)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

雨 剛 質

雨

剛

質

読 健 実

読

健

実

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」

ひらがなの字源 (173)

ぐ	お	あ	ら	ぞ	つ	は	源字	字形
久 久 く く	於 お お お	安 安 あ あ	良 ら ら ら	曾 ぞ ぞ そ	川 つ つ つ	波 は は は	源字	字形

※源字については、異字体から変遷したもの*印を付して()にその字体を記した。
 ※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

書写教育
 全国大学書写書道教育学会編より転載

漢字に親しもう

一月号六年生の毛筆課題「豊かな夢」より「夢」という字にスポットを当てて、学んでみましょう。

夢

訓音 ム ム
ゆめ

夢 (夢) 夢

夢(＝ヒツジの赤くただれた目)と、
ウ(＝おおい)と、夕(＝月)を組み合
わせた字。

もと、夜のやみにおおわれて物が見え
ないことを意味したが、のち、ねむって
いる間に見る世界、「ゆめ」の意味になっ
た。

いみ・ごま(い)

- ① ゆめ。ゆめみる。―夢想・夢遊病・
夢路・悪夢・初夢・逆夢・白日夢
- ② ありえないこと。実現しそえないこ
と。―夢幻・夢物語

つかいかた

- 昨夜こわい夢を見て、うなされた。
- 富士山の初夢を見ると縁起がいい。
- こわくなって無我夢中で逃げた。
- 海外旅行の話は夢物語に終わった。

『夢』といえば、

小・中学生の男の子に最も影響を与えた人物
と新聞で紹介されていました。野球のイチロー
選手(シアトル・マリナーズ)の名言です。

『大きなことを成し遂げようと思うなら、小
さなことを積み重ねることを重視するとい
いのかもしれません。』

幸せのヒント「小さなことの積み重ね」
更にイチロー選手は

『今自分でできること、頑張ればできそうな
こと。そういうことを積み重ねていかないと、
遠くの大きな目標(夢)は近づいてこない』
実に深い言葉だと思います。



編集余録

○昇級試験が終了し、新たに特待生になったお
友達おめでとうございます。全日本学校書道連
盟会長で今回の審査長の辻元大雲先生から皆さ
んにメッセージがあります。よく読んで是非今
後の参考にしてください。

○「書の教室」では今、平成24年度4月号から
の1年分の準備をしています。毛筆課題を何に
するか。季節感もありますし、段階を経て各学
年で学ぶ様々なエッセンスを取り入れて、しか
も出来るだけよい言葉を選ぶように心がけてい
ます。昨年から文部科学省の教科書の教科調査
官の先生に監修をお願いしています。より良い
「書の教室」の発行を目指しています。

○そろそろ年賀状を書く季節になりました。近
頃はメールで新年のご挨拶という人も多くなっ
たようですが、書の教室の誌友の皆さんはお世
話になっている先生や仲良しの友達にはせめて
手書きの心のこもった年賀状を出したい物です
ね。

(鄭街)